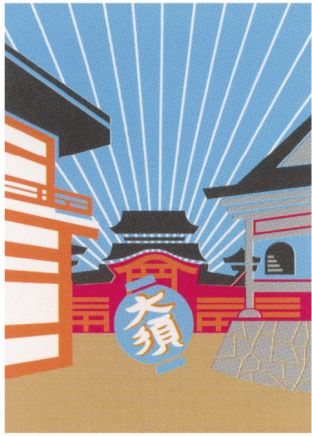




＜本年度クラブ会長方針＞

繋ごう『クラブの心』、
 築こう『クラブのさらなる繁栄』を

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
 会長 丹下 富博 事務局 名古屋市中区栄4-7-10 栄第8ロイヤルビル6F
 幹事 大上 晃延 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
 URL <http://www.nagoya-osu.org> E-mail office@nagoya-osu.org

第1932 回例会

環境月間

令和6年4月25日(木)

卓話

於名古屋東急ホテル

会員65名

出席計算数

64名中46名出席

出席率 71・88%

前々回出席率 82・81%

例会プログラム

★柴岡クラブ奉仕委員

・「暮らしの変化とエネルギー」案内

★酒井R財団・米山記念奨学委員長

・米山奨学生 柯隆さん著書

・「中国不動産ハブル」案内

★卓話

ロータリーソング

「ROTARY」

指揮者 鬼頭 茂成

ピアノ伴奏 富板 玲子

ゲスト

株式会社ラディスト

代表取締役 安藤ユカリさん

ニコボックス

安藤さん、本日の卓話楽しみです。

誕生月です。 岩崎 征一

安藤さん卓話楽しみにしております。

大上 晃延・藤田 徹

川島 勇基・岡村 隆徳

岡部 快圓・横井 衛

卓話よろしくお願ひします。

飯田 昭夫

卓話お願ひします。 松井 健

卓話よろしくお願ひいたします。

安江 優

卓話、安藤さんよろしくお願ひし

ます。 川合 美幸

西垣亜矢子

渡辺様ありがとうございます。

柴岡 正将

横井さんお世話になります。

尾上 昇

850年記念法要で京都に行つて

来ました。トラベルクラブトさん

お世話になりましたー渡辺 観永

大須観音しだれ桜観桜会より。

皆さんからの善意となります。

堀江 英弥

昭和の古いスーツケースが修理で

きました。お気に入りのケースで

す。 吉田 隆彦

設計した「いちい信用金庫 西春

支店」の竣工式が終わり、5月7日

オープンとなりました。

末吉 隆朗

副会長挨拶

副会長 岩崎 征一

今日はツイ

シの昨今の現

状をお話しさ

せていただき

ます。国連が

世界中の人が

誰でもトイレ

を使えるよう

にと2001

年の11月19日に決議したのを記

念してその日を世界トイレの日

としました。

日本ユニセフ協会によりますと

未だに道端など屋外で排泄する人

は世界中で6億7千万人以上と推

定されています。不衛生な環境は

病気をもたらします。

日本でも昔から用を足す姿は他

人から見られたくないという観点

からトイレは人の尊厳に関わり、

その有無は人生をも左右する場合

もありました。

2023年7月11日には、戸籍

上は男性でも女性として暮らす性

同一性障害の五十代の経済産業省

職員(トランスジェンダー職員)の

トイレの使用を職場が制限したの

は「適法」とした東京高裁判決を

破棄し、「違法」との判断を最高裁

判決が示しました。

その他色々トイレ問題を伝え

る日本ユニセフ協会のウェブサイト

トはこのように問いかけています。

「トイレがあるのは当たり前」だ

と皆さん思っていないませんか?

トイレが十分に設置されている

のが当たり前でも使用について

皆さんの尊厳を守る努力はなお

一層必要となつてきています。



卓話

「最期まで自宅で」

(株)ラディスト

代表取締役 安藤ユカリさん



●訪問看護とは

健康状態のアセスメント

全身の健康状態のアセスメント

病状や障がいのアセスメント

日常生活に影響を及ぼす要因の

アセスメント

日常生活の支援

清潔ケア(清拭、入浴介助等)

栄養管理及びケア

(食事摂取への支援、脱水予防等)

排泄管理及びケア

(排泄の自立支援、ストーマ管理

適切なおむつ使用等)

療養環境の整備

(適切な福祉用具の使用等)

コミュニケーションの支援

心理的な支援

精神・心理状態の安定化のケア

睡眠等日常生活リズムの調整

リフレックスのためのケア

希望や思いを尊重した生活目標

に沿った支援(生きがい、家族や

隣人とのつながりなど)

家族や関係職種間の

人間関係の調整

利用者の思いの尊重、尊厳の維持

利用者の権利擁護

(代弁者(アドボカシー))

家族等介護者の相談・支援

介護・看護負担に関する相談

健康管理、日常生活に関する相談

精神的支援

患者会、家族会、相談窓口の紹介

医療的ケア

医師の指示に基づく医療行為

(点滴注射、褥瘡・創傷処置等)

医療機器や器具使用者のケア

(経管栄養法管理、様々な留置カテ

ーテルの管理、在宅酸素療法管理、

吸引、人工呼吸器使用上の管理等)

疼痛、血糖コントロール、脱水等

の症状マネジメント(医師等への

情報提供

服薬管理

急変、急性増悪等による緊急時対

応(24時間体制)

その他、主治医の指示による処

置・検査等

病状悪化の防止(予防的看護)

褥瘡・拘縮・肺炎・低栄養等の予

防、健康維持・悪化防止の支援

寝たぎりの予防のためのケア

入院(入所) 退院(退所)時の支援

退院(退所)時の連携(医療処置・

ケアの引継ぎ、在宅医療・看護体

制整備)

入院(入所)時の連携(在宅での

医療処置・ケア等の引継ぎ等)

相談支援専門員(障害福祉)、ケ

アマネジャー(介護保険)等関係

者間との連携

入院病院、入所施設、

関係機関等との連携

認知症者の看護

中核症状、BPSD(認知症の行

動・心理症状)に対する看護

睡眠、食事等生活リズムの調整

コミュニケーションの支援

家族等介護者支援

環境整備、事故防止のケア

精神障がい者の看護

精神症状に対する看護

睡眠、食事等生活リズムの調整

コミュニケーションの支援

掃除、洗濯、買い物、料理、金銭管

理等日常生活の自立支援

服薬、デイケア、外来通院等医療の

継続支援

就労等、社会生活復帰への支援

エンドオブライフケア

全人的疼痛、苦痛等の緩和ケア

食事・排泄・睡眠・休息運動等療養

生活の支援

療養環境の調整

看取りの体制への相談・アドバイス

本人・家族の精神的支援

遺族へのグリーフケア

リハビリテーション看護

体位変換、ポジショニング、関節

可動域訓練等の実施と指導

ADL・IADLの維持・向上の

ための訓練

福祉用具(ベッド・ポータブルトイレ

・車椅子・自助具等)の利用支援

外出・レクリエーションの支援

生活の自立・社会復帰への支援

重症心身障がい児者

医療的ケア児の看護

医療機器や器具使用者のケア

(様々な留置カテーテル管理、吸引、

経管栄養法管理、気管カニューレ・

人工呼吸器使用上の管理等)

発達過程・障がいに応じた看護、

生活リズムの調整

家族支援

社会資源(公費負担医療、各種手

帳、医療費助成等)の活用支援

療育・教育機関との連携

その他主治医の指示に基づく

社会資源の活用支援自治体の在宅

ケアサービスや保健・福祉サービ

スの紹介

民間や関連機関の在宅ケアサー

ビスの紹介

ボランティアサービスの紹介

各種サービス提供機関との

住宅改修、福祉用具導入等の

公費負担医療制度、

医療費助成制度等の活用支援

訪問看護の対象者

疾病や障がいなどがあて、居宅

で療養をしながら生活をされている

方で主治医が訪問看護を必要と

認めた方

訪問看護の種類

保険の種類	年齢等の要件	自己負担割合
介護保険	要介護認定者 ※要介護度によって支給 限度額が設定されている	月額の1割(一定以上の所得者につ いては2~3割)※月の支給限度額を 超えたサービス分は自己負担
	医療保険	
医療保険	義務教育就学前	月額の2割
	義務教育就学後~70歳	月額の3割
	70歳以上75歳未満	月額の2割(現役並み所得者は3割)
	後期高齢者医療の対象者	月額の1割(現役並み所得者は3割)

訪問看護の種類

介護保険：ケアプランに則った訪

問時間となります。1回の訪問時

間は、20分、30分、1時間、1時

間半の4区分です。

医療保険：医療保険の場合は、通

常週3日までで、1回の訪問時間

は30分から1時間半程度です。

利用者様やご家族のご希望をう

かがって決定しますが、病状や状

態によっては、毎日や同日複数回

訪問することも可能です。

訪問看護の種類

保健・医療の十分な看護等の知

識・技術を持つ看護職・看護師・准

看護師・保健師・助産師が訪問看護

を行います。また、リハビリテー

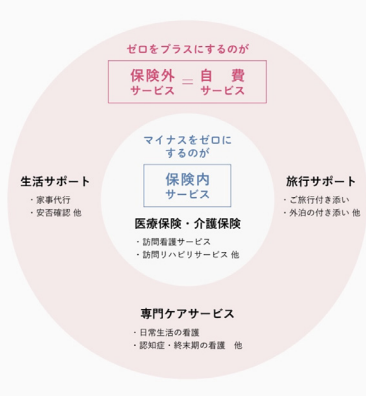
ション専門職(理学療法士・作業療

法士・言語聴覚士)が訪問看護の範

疇で、必要に応じて訪問する場合

もあります。

●自費看護とは



医療保険・介護保険の適用範囲

にとらわれず、利用者及び家族の

要望に応えるオーダーメイド看護

サービス。(自費看護サービス)

利用時間・回数

利用時間、回数の制限はありません。

利用者様の要望に応じて訪

問看護のプランを作成致します。

5月16日(木)例会の案内

卓話

「わが愛する町」有松

竹田嘉兵衛商店

代表取締役社長 中村 敏子さん

(紹介者：堀 曜子さん)

公共イメージ向上委員会

近藤 明美・小澤 幸男

松本 哲朗・桑山 光俊

*本文は、原則 頂いた

原稿を転載しています。